

51. 聴覚障害者に映像に字幕を付けて映像のバリアフリー化

グループ名 宇治市字幕つけサークル・トロ

代表者 畑中 隆

① 活動の目的

各種講演会や行政の広報映像、聴覚障がい者団体の各種行事の収録映像、映画などに字幕を付けて情報保障を行い、健聴者と情報を共有し、楽しんでいただくことで、より豊かな生活をめざして、聴覚障がい者の福祉と自立、そして社会参加を促進して、健聴者とも交流を行い、聴覚障がい者に対する啓発、啓蒙を行う。

② 活動概要

★毎月第1,2,3,4金曜日午前10時から午後3時まで宇治市総合福祉会館で例会を行う。



打合せや報告、連絡など会話の内容を、会員の聴覚障がい者にもパソコン要約筆記でスクリーンに映して伝える。

★第21回バリアフリー上映会開催に向けての活動

・上映映画の選定打合せ会議・平成30年9月7日 宇治市総合福祉会館にて

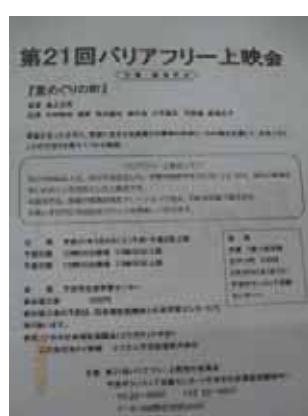
平成31年3月9日(土)のバリアフリー上映会に向けて、関係者が集まり、映画上映会社からの上映作品の候補の中から上映する映画を決める。



- ・上映候補の映画の試写風景・平成 30 年 9 月 21 日 宇治市総合福祉会館にて
9 月 7 日に選定会議で上がった上映候補の映画の試写を関係者で鑑賞



- ・決定した映画のポスターとチラシ



- ・パソコンで映像を再生し、セリフや音を聞きながら聴覚障がい者に分かり易い字幕を作成
平成 30 年 10 月 26 日～ 宇治市総合福祉会館にて



- ・聴覚障がい者の意見を聞きながら、上映作品の映像を映しながら、パソコンで作成した字幕とのマッチング作業・平成 30 年 12 月 7 日～ 宇治市総合福祉会館にて

映像の中のセリフや音、声などが全て字幕になっているか、誤字脱字がないか、聴覚障がい者が字幕を読み易いか、字幕が長すぎないか、読みきれるか、などを確認する。助成金で購入したプロジェクターが活躍。



- ・当日の上映会場の風景・平成 31 年 3 月 9 日・宇治市生涯学習センターにて

・会場 入口



・会場内の風景



・会場内の風景



上映前に聴覚障がい者が字幕のついた映画を鑑賞できる喜びを語る
→



助成金で購入したプロジェクターで字幕をスクリーンに投影

<活動の成果>

・会場の定員 200 名に対して入場者数: 午前の部 185 名、午後の部 178 名

午前の部も午後の部もほぼ満席に近い入場者数で、入場者の年齢層は 60 歳代、70 歳代が多く、高齢難聴者の方にも字幕の付いた映画は大変喜ばれている。

又、聴覚障がい者もそうでない人も共に楽しむことで障害者に対する理解も進み、啓発・啓蒙の場ともなった。

・聴覚障がい者の声

* 大きなスクリーンで字幕の付いた映画を観られるのは迫力があって大変嬉しい。

* 字幕があり、わかりやすく、楽しく映画を鑑賞できた。

③ 決算報告書

収 入	大同生命厚生事業団助成金	1 0 0 , 0 0 0 円
支 出	・ 液晶プロジェクター(WXGA3600 ルーメン) (エプソン EB-W41)	1 台 9 5 , 0 0 0 円
	・ R G B ケーブル 10m	一本 5 , 0 0 0 円
	合 計	1 0 0 , 0 0 0 円

購入機材



プロジェクターと
R G B ケーブル